

4-11 中部地方北西部（飛騨地方北部及び周辺）の最近の地震活動（4） 1979年7月－1980年6月

Seismic Activity in the Northwestern Chubu Region (Northern Hida and its Surrounding Areas)(4) July, 1979-June, 1980

京都大学防災研究所

上宝地殻変動観測所

Kamitakara Crustal Movement Observatory,
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

1979年7月より1980年6月までの1年間の飛騨地方北部およびその周辺地方の地震活動状況と、その後1980年後半に起きたやや顕著な活動について報告する。

第1図及び第2図は、1979年7月－12月、および1980年1月－6月までの各半年間、主として上宝地殻変動観測所の地震観測網によって観測された震央分布を示す。（このうち1980年4月以降の最近3ヶ月分については、名古屋大学高山地震観測所との間のローカル・データ交換による3観測点分を含む合計7観測点のデータによって決定したものである。）この期間中の主な地震活動は次の通りである。

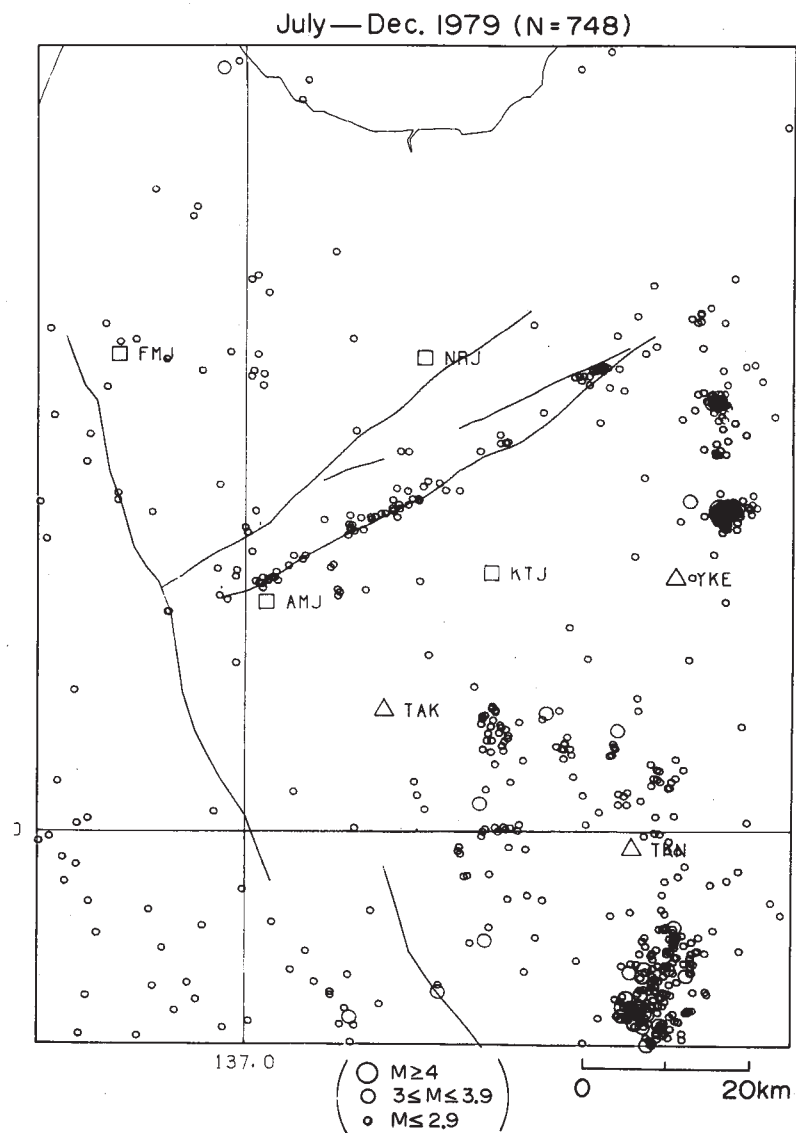
- (1) 跡津川断層沿い、高山東方－乗鞍岳周辺付近の活動は引続きほぼ定常的である^{1), 2)}。
- (2) 北アルプス周辺では、前報²⁾に報告した通り、1979年7月、9月、10月に槍ヶ岳西方、烏帽子岳西方でかなり活発な間歇的群発地震活動が見られたが、その後はほぼ定常的である。
- (3) 御岳山南方（長野県王滝村付近）の群発地震活動^{1), 2), 3), 4)}は、1979年10月28日の御岳山の噴火以後も、やや減少しながら依然継続している。
- (4) 1980年2月富山平野東北部、同5月同平野西部に小規模な活動が見られた。

これ以後の最近の地震活動のうちやや著しいものを挙げれば、第3図(a)に示した1980年7月15日の白山付近の地震（ $M = 4.0$ ）、第3図(b)の8月20日の阿寺断層近傍の地震（ $M = 4.0$ ）、およびこの断層東側で9月16日に起きた飛騨小坂付近の $M = 5.0$ の有感地震と $M3$ 級の2個を含む余震活動（23個）、第3図(c)の9月27日白山北北西の富樫断層延長上に起きた地震（ $M = 4.0$ ）を含む群発地震（12個）活動などである。(b)の阿寺断層付近の地震は1979年11月の下呂町付近の地震²⁾（第1図参照）に近接するもので、東側の活動も含めて、阿寺断層北端付近の地震活動が最近やや活発化して来ているように思われ、注目される。

参 考 文 献

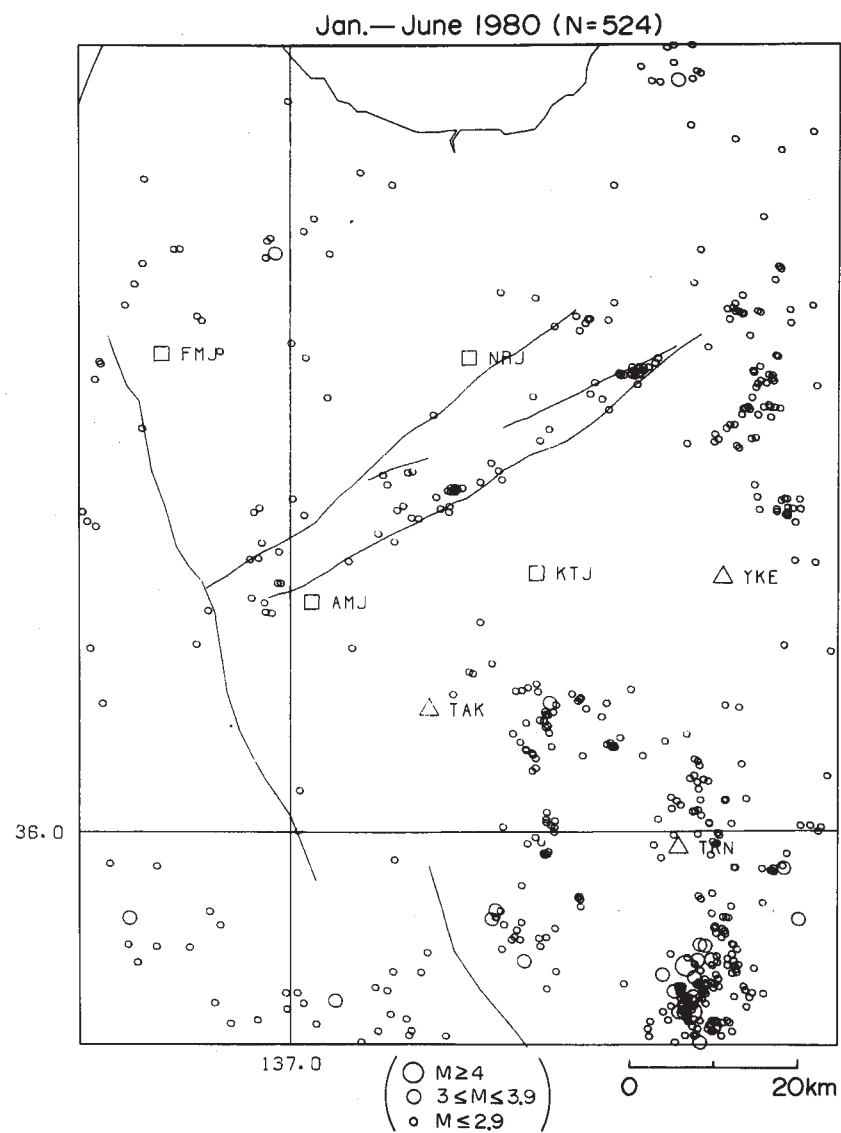
- 1) 京大防災研究所上宝地殻変動観測所・地震予知計測部門：中部地方北西部（飛騨地方北部）

- の最近の地震活動(2), 1977年6月 - 1978年12月, 連絡会報, **22** (1979), 166 - 168.
- 2) 同上: 中部地方北西部 (飛騨地方北部及び北アルプス周辺) の最近の地震活動(3), 1979年1月 - 6月, 連絡会報, **23** (1980), 115 - 117.
- 3) 名古屋大学理学部: 東海地方の微小地震の分布 (1978年11月11日 ~ 1979年5月10日), 連絡会報, **22** (1979), 155 - 156.
- 4) 同上: 同 (1979年5月11日 ~ 10月31日), 連絡会報, **23** (1980), 80 - 82.



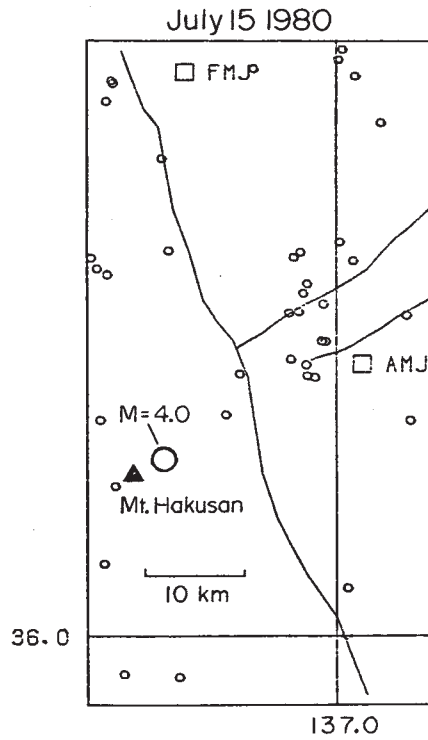
第1図 飛騨北部地方の地震活動（1979年7月—12月）

Fig. 1 Seismicity in the northern Hida region, July, 1979 - December, 1979.

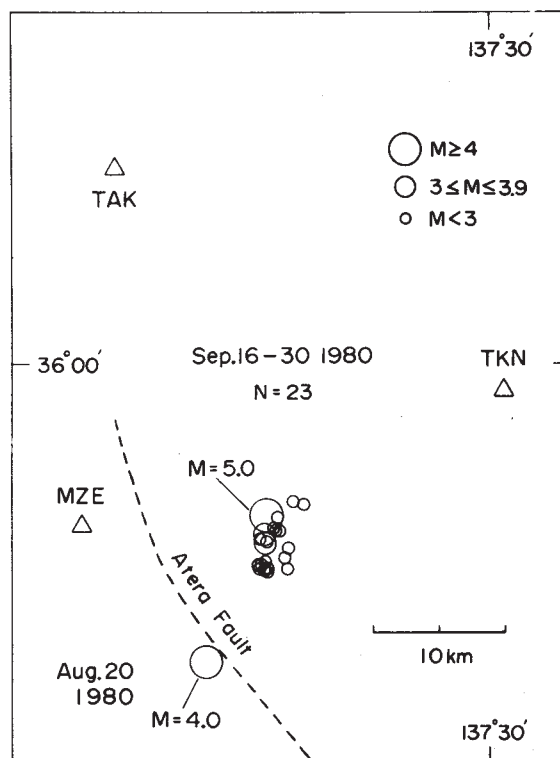


第2図 飛騨北部地方の地震活動（1980年1月—6月）

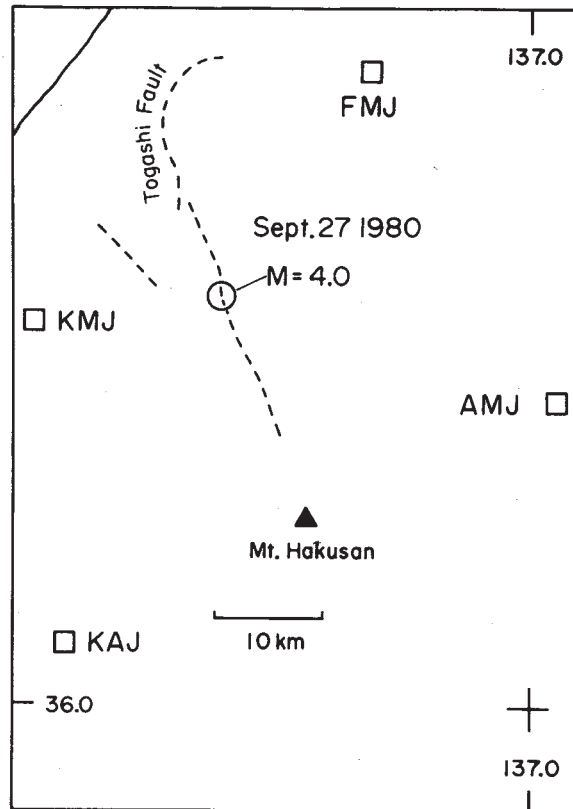
Fig. 2 Seismicity in the northern Hida region, January, 1980 - June, 1980.



第3図(a) 1980年7月15日白山付近の地震 (M = 4.0)
 Fig. 3 (a) An earthquake near Mt. Hakusan (M = 4.0), July 15, 1980.



第3図(b) 阿寺断層付近の地震活動；1980年8月20日断層西方の地震 (M = 4.0) 及び
 1980年9月16 - 30日の飛騨小坂付近の群発地震活動
 Fig. 3 (b) Seismicity near the Atera fault; an earthquake (M = 4.0) just west of the fault on Aug. 20, 1980,
 and a swarm activity east of the fault during Sept. 16-30, 1980.



第3図(c) 1980年9月27日白山北西方富樫断層延長上の地震 (M = 4.0)
 Fig. 3 (c) A swarm activity on the southeastern extension of the Togashi fault, on Sept. 27, 1980.